

ひょうごコミュニティ財団 2024 年度助成 助成金申請書（共通様式）

記入枠は拡げていただいで構いませんが、最大で7頁までに収めてください。

「①有園博子基金【2】組織基盤強化コース」「②真如苑・ひょうご多文化共生基金」の申請書は、別の様式になります（HP からダウンロードしてください）。詳しくは、募集要項をご覧ください。 ⇒ <https://x.gd/wqdPS>



公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 御中

申請日：202 年 月 日

1. 申請団体について

(1) 基本情報

事業名					
申請する基金	<input type="checkbox"/> ①有園博子基金【1】活動応援コース（上限 20 万円） <input type="checkbox"/> ③新ひょうご・みんなで支え合い基金【基本コース】（上限 20 万円） <input type="checkbox"/> ③新ひょうご・みんなで支え合い基金【発展コース】（上限 50 万円）				
申請金額	, 000円（千円単位）				
団体名				団体の設立	年
代表者職氏名					
団体所在地	住所 〒		TEL :		
			FAX :		
			Email :		
担当者 連絡先・職氏名 <small>※連絡先は上記と違う場合</small>			TEL :		
			Email :		
団体 HP (URL)					
メンバー数	会員	(種類)	会員	名	
		(種類)	会員	名	
	ボランティア	名	有給スタッフ	常勤	名、非常勤
財政状況			前々期	前期	今期（予算）
	経常収入（収益）		円	円	円
	経常収益（費用）		円	円	円
	繰越金（正味財産）		円	円	円

(2) 団体の活動内容

※活動の目的や内容、活動対象を教えてください。（団体全体について）

(事務局記入欄)

受付日	受付者	備考
-----	-----	----

(3) 貴団体の強み

※今回の申請事業を行う上で、貴団体ならではの強みを教えてください。

2. 申請事業について

(1) この事業を申請する理由

※なぜこの事業が必要か、どういう状況を課題・問題と捉えて改善・解決したいと考えているか。当事者や社会のニーズ、また事業の背景や問題意識などを、できるだけ具体的に書いてください。(可能であれば、ニーズについて数値的なデータも書いてください)

(2) 貴団体が目指す状態

※(1)の課題・問題がある状況をどう変えて、どのような状態を作り出したいか。概ね数年～10年後の状況をイメージして書いてください。本事業に限らず、貴団体の取り組み全体も含めて書いていただいて結構です。(3)以降の事業内容との関連性も意識して書いてください。

(3) 申請の内容

※(1)の課題・問題に対して、どういった活動・事業(アプローチ)をされるのか、対象(者)、事業を行う地域、場所、開催時間/回数、(講座などの場合は)講師名等も含めて、具体的にお書きください。

※「設定目標」は、各事業項目ごとに本事業での具体的目標をお書きください。

例) ○○を××回開催、参加ボランティア○○名、一般参加者△△名

実施内容	設定目標

(4) 実施メンバーについて

※外部の協力者等も書いてください。必要に応じて行を増やしてください。

「役割」は、本事業における役割を書いてください。

名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】
名前【	】	所属・役職【	】	役割【	】

(5) 実施スケジュール

日 程 (年月)	実施項目
2024 年 4 月	助成事業開始
2024 年 10 月 (頃)	中間報告提出、交流会
2025 年 3 月 4 月	助成事業終了 完了報告書提出

(6) 本事業の直接的な成果

※本事業の実施により、2024 年度中に当事者や地域・社会などにどのような成果・効果をもたらすと想定するかを書いてください。具体的な数値等を書く(3)の「設定目標」と比べて、こちらは質的な成果目標でも構いません。

(7) 2025 年度以降の展望と事業継続について

※助成終了後(2025 年 4 月以降)の本事業にかかわる展望や、事業継続への方策、また課題などをお書きください。

(8) 収支予算

※別紙(エクセル)をお使いください。